

第27回科学者委員会議事要旨（メール審議）

1 議決日 平成25年8月19日（月）

2 審議内容

提案1 地区会議の学術講演会について

（1）九州・沖縄地区会議学術講演会の開催について

（11月18日（月）、鹿児島大学で開催、別添資料）

（11月29日（金）、長崎大学で開催、別添資料）

（2）中国・四国地区会議公開学術講演会の開催について

（12月7日（土）高松市で開催、別添資料）

3 結果

提案1について原案のとおり承認され、幹事会に提案

されることとなった。

平成25年度日本学術会議九州・沖縄地区会議学術講演会（案）

日 時：平成25年11月18日（月）14時30分～17時00分（予定）

場 所：鹿児島大学 稲盛会館 キミ&ケサメモリアルホール

テ ー マ：「かごしまの水を考える－鹿児島大学水研究最前線－」（予定）

主 催：日本学術会議九州・沖縄地区会議

共 催：鹿児島大学、大学地域コンソーシアム鹿児島（予定）

後 援：鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、（公財）日本学術協力財団（予定）

次 第：

司会進行：箱田 裕司（日本学術会議九州・沖縄地区会議代表幹事）（予定）

1. 開会挨拶（14：30～14：40）

- 1) 日本学術会議会長又は副会長（予定）（14:30～14:35）（5 分間）
- 2) 前田 芳實（鹿児島大学長）（14:35～14:40）（5 分間）

2. 講 演（14：40～17：00）

- 1) 「いのち育む水資源と水循環～池田湖の水利用と島嶼の地下水資源について～」（予定）
 粉井 和朗（鹿児島大学農学部教授）（14:40～15:20）（40 分間）
- 2) 「水と災害～火山地域の水の流れと土砂災害について～」（予定）
 地頭蘭 隆（鹿児島大学農学部、地域防災教育研究センター教授）（15:20～16:00）（40 分間）
 — 休憩 — （16:00～16:15）（15 分間）
- 3) 「水と生活～南九州における赤潮およびアオコ等による水環境汚染について～」（予定）
 前田 広人（鹿児島大学水産学部教授）（16:15～16:55）（40 分間）

4. 閉会挨拶（16：55～）

箱田 裕司（日本学術会議九州・沖縄地区会議代表幹事）（予定）

平成25年度日本学術会議九州・沖縄地区会議学術講演会（案）

日 時：平成25年11月29日（金）14：00～17：00

場 所：長崎大学医学部良順会館ボードインホール

テーマ：地球市民としてのあなたへ ～フクシマの復興に向けた長崎大学の挑戦～

主 催：日本学術会議九州・沖縄地区会議、長崎大学、長崎大学原爆後障害医療研究所

後 援：福島県、長崎県、長崎市、長崎県医師会、長崎市医師会、（公財）日本学術協力財団

次 第

1. 開会挨拶（14:00～14:10）

日本学術会議会長又は副会長（予定）（14:00～14:05）

片峰 茂（長崎大学長）（14:05～14:10）

2. 講演

①「放射線健康リスク科学のこれから：長崎、チェルノブイリから福島へ」（14:10～14:50）

高村 昇（長崎大学原爆後障害医療研究所社会医学部門教授）

②「原発事故後の現況と健康への取り組み」（14:50～15:30）

大津留 晶（福島県立医科大学放射線健康管理学講座教授）

③「緊急被ばく医療の国際的取り組みと国際原子力機関の緊急時対応援助ネットワーク」 （15:30～16:10）

Elena Buglova （IAEA, Incident and Emergency Centre センター長）

④「福島の歴史的予見の視点から：日本と自然災害」（16:10～16:50）

Greg Clancy（シンガポール大学教授）

3. 閉会挨拶（16:50～17:00）

箱田 裕司（日本学術会議九州・沖縄地区会議代表幹事）

平成 25 年度日本学術会議 中国・四国地区会議公開学術講演会(案)

1. 日程 平成 25 年 12 月 7 日(土) 13:30~17:00
2. 場所 かがわ国際会議場(サンポート高松、タワー棟 6 階)(予定)
3. テーマ 「大災害への備え—いのちと暮らしを守るために—」
4. 主催等 主催: 日本学術会議中国・四国地区会議, 香川大学, 香川高等専門学校
共催: 日本学術協力財団
後援: 国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市(予定)
日本学術会議・東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会
5. 目的 近未来には南海トラフの四連動による巨大地震の襲来や、異常気象による風水害の増大が想定されています。中国・四国地区でも大災害への備えが必須となっていることから、人々の命と暮らしを守るための取組を、市民の方々とともに改めて考えていくことを目的としています。
6. 対象 高校生・大学生から高齢者の方たちまで、広く一般市民を対象としていますが、防災関係の専門家にも参加いただけることを期待しています。
7. 当日スケジュール
 - 13:30~13:40 講演会開会あいさつ
嘉門 雅史(日本学術会議中国・四国地区会議代表幹事、香川高等専門学校校長)
 - 13:40~13:45 日本学術会議会長挨拶
大西 隆(日本学術会議会長、
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授)
 - 13:45~14:30 強靱な国土創成と国土管理
大西 隆(日本学術会議会長、
慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特別招聘教授)
 - 14:30~15:15 巨大災害から生命と国土を守る
和田 章(日本学術会議第三部会員、東京工業大学名誉教授)
 - 15:15~15:30 休憩
 - 15:30~16:15 災害復興と地方再生
米田 雅子(日本学術会議連携会員、慶應義塾大学理工学部教授)
 - 16:15~17:00 地域の災害への備え(DCM)
白木 渡(香川大学防災教育センター副センター長)
 - 17:00~ 閉会挨拶(未定)